

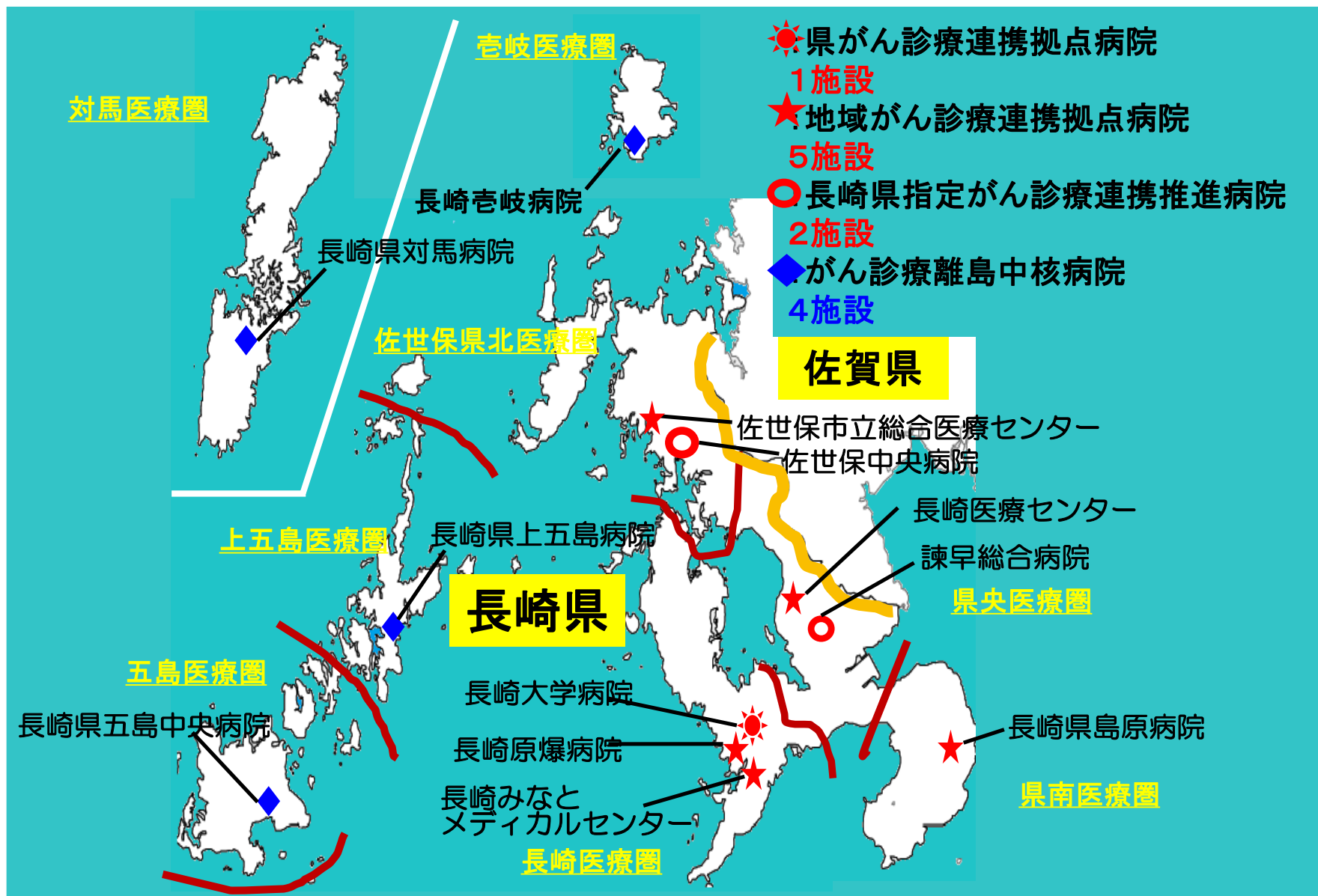
平成29年度  
第6回九州沖縄ブロック  
地域相談支援フォーラムin大分  
2017年2月10日

# 長崎県がん診療協議会 相談支援ワーキンググループ 活動報告



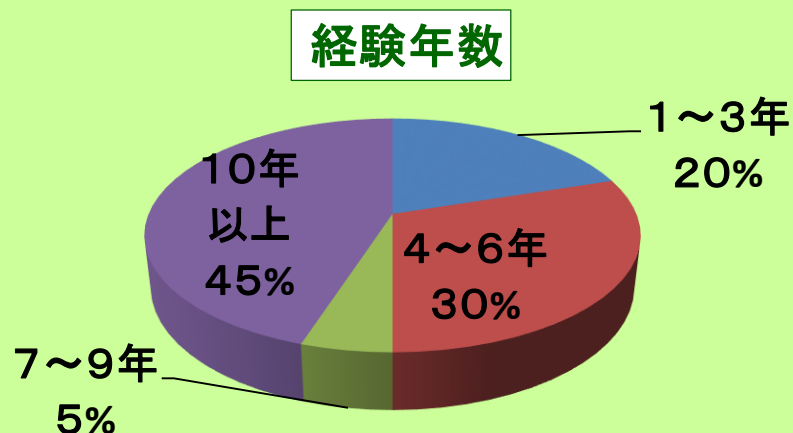
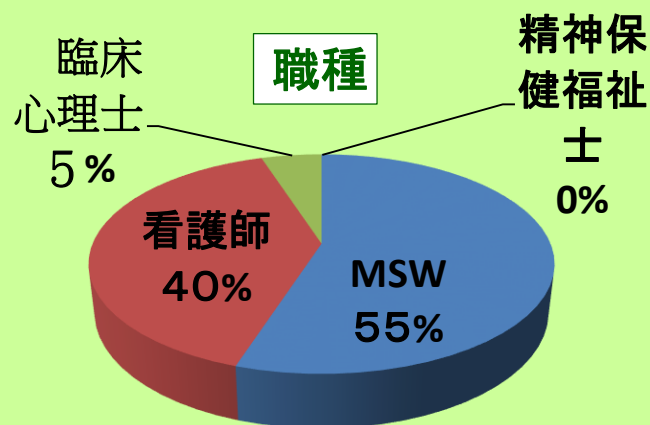
佐世保市総合医療センター  
空閑郁子  
長崎県がん診療連携協議会  
相談支援ワーキンググループ

# 長崎県のがん医療体制(地理特性)



# 長崎県がん診療連携協議会 相談支援ワーキンググループ体制

～ がん相談員 総数 20名 ～



相談支援WG

研修・企画 Sub WG

サポートブック・広報 Sub WG

# 活動報告

1. PDCAサイクル見直し
2. 研修・企画SubWG活動
3. サポートブック・広報SubWG活動

# 1. PDCAサイクル見直し

## 分析

- 各項目、内容と長崎県、がん相談員の現状を分析

## 課題

- がん相談のスキル(相談内容の多様性・就労支援等)
- 県内のがん情報の更新
- ピアサポーターが限られている
- がん相談支援センターの地域への周知
- 会議や研修会の出席に要する時間(長崎県の特徴)

## 見直し

- 県全体と各拠点・推進病院が実施する項目、内容に分類
- 評価を見える化(ABCの三指数)
- SubWGの活動とリンク

## 2. 研修・企画SubWG活動

～平成29年度相談支援WG研修会～

PDCAサイクル

大項目：相談支援従事者に対する教育・支援向上

中項目：相談員のスキルアップ

■研修企画：2回／年

■各相談員よりニーズ抽出、施策等より内容を決定



①平成29年度は両立支援含めての就労支援研修とした

②就労支援に関して相談員のニーズ抽出・分析、プログラム作成

## 2. 研修・企画SubWG活動

### ～平成29年度 第1回 相談支援WG研修会～

【日 時】 平成29年12月16日(土) 13:00～16:00

【場 所】 佐世保市総合医療センター

【対象者】 がん相談支援業務に従事する者、医療関係者  
産業保健分野従事者

【内 容】

1)がん相談支援センターの紹介(広報)

2)講演「がん患者の就労支援(両立支援)について」

講師：国立がん研究センター東病院 副サポートケアセンター長  
医療ソーシャルワーカー 坂本 はと恵 先生

3)グループワーク(がん患者の治療と仕事の両立を考える)

- ①講演を聞いて学んだことや感じたことなど、各自の気づきについて共有する
- ②気づき中から就労支援において取り組むべき課題を抽出し、個人レベル、病院レベル、県レベルに課題を整理する
- ③拠点・推進病院の相談員のみならず、相談員(医療者)間のネットワークの形成や連携について考える



## 2. 研修・企画SubWG活動

### ～平成29年度 第1回 相談支援WG研修会～

【参加者】 46名 拠点・推進病院がん相談員12名、  
医療関係者29名(DR・NS・MSW・OT・PT)  
社会労務士3名、長崎県行政1名

#### 【アンケートコメント】

・患者さんの悩みや企業側の現状がわかり 参考になった 後半はわかりや

平成29年度第2回相談支援WG研修会予定  
平成30年2月17日(土)

【テーマ】がん患者の治療と仕事を考える

講師：厚生労働省 労働衛生管理官／主任中央じん肺診査医  
鈴木章記 先生

取り組むヒントにつながられた



# 就労支援

## ～長期療養者就職支援事業～

PDCAサイクル

大項目：就労支援

中項目：相談支援センターでの就労支援の充実

PLAN：就労支援拡大のための戦略構築

①就労支援ナビゲーター出張相談（ハローワーク長崎）

【平成28年度】 長崎大学病院

【平成29年度】 長崎みなとメディカルセンター（拠点病院）

済生会長崎病院（非拠点病院）

②県下のがん相談支援センターと最寄りのハローワーク担当者、  
地域の医療機関との連携強化

# 就労支援

## ～長期療養者就職支援事業～

実績(H28年6月～H29年10月)

<u>全体</u> <u>(長大)</u>	<u>がん</u>	<u>肝疾</u> <u>患</u>	<u>糖尿</u> <u>病</u>	<u>難病</u> <u>指定</u>	<u>脳・</u> <u>循環</u> <u>器</u>	<u>その他</u>	<u>計</u>
<u>就労支援</u> <u>総数</u>	<u>71</u> <u>(43)</u>	<u>0</u> <u>(0)</u>	<u>7</u> <u>(0)</u>	<u>9</u> <u>(7)</u>	<u>4</u> <u>(0)</u>	<u>17</u> <u>(6)</u>	<u>108</u> <u>(56)</u>
<u>両立支援</u> <u>数</u>	<u>12</u> <u>(9)</u>	<u>0</u> <u>(0)</u>	<u>0</u> <u>(0)</u>	<u>0</u> <u>(0)</u>	<u>0</u> <u>(0)</u>	<u>2</u> <u>(2)</u>	<u>14</u> <u>(11)</u>
<u>再就職者</u> <u>数</u>	<u>26</u> <u>(15)</u>	<u>0</u> <u>(0)</u>	<u>4</u> <u>(0)</u>	<u>5</u> <u>(4)</u>	<u>1</u> <u>(0)</u>	<u>11</u> <u>(2)</u>	<u>47</u> <u>(21)</u>

下段()は長崎大学病院の患者数

### 3. サポートブック・広報SubWG活動

～がんと向き合うサポートブックながさき改訂～

PDCAサイクル

大項目：患者・家族支援

中項目：がんに関する情報

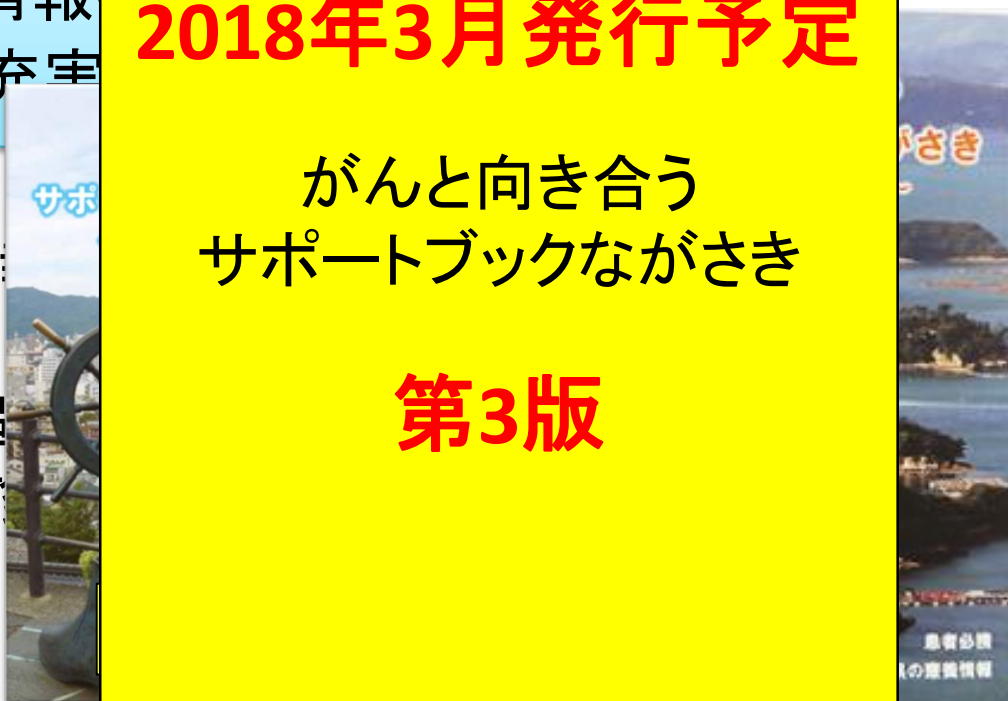
PLAN:サポートブックの充実

- 2年に1度のがん情報
- 医療費制度の更新
- ハローワーク情報追
- がん教育やがん検診

**2018年3月発行予定**

がんと向き合う  
サポートブックながさき

**第3版**



# 次年度に向けて

- ①インターネット回線（あじさいネット）による定期的なTV会議、  
研修会開催予定
- ②次年度以降の研修会の企画予定
  - ・長崎県内の患者団体、患者会に向けたピアサポーターに関する研修会
  - ・アドバンスケアプランニングに関する研修会
  - ・相談対応の質保証を学ぶ（QA: Quality Assurance）に関する研修会
- ③公共施設、拠点・推進病院以外の医療機関に向けて  
がん相談支援センターの広報強化



ご清聴ありがとうございました